8月15日 月曜日 14日発行
昭和30年西暦1955年
発行所 内外タイムス社 東京都中央区銀座3の5 電話 代表 京橋（56）8646（直通 販売 〃 0437 営業 〃 3995）編集局 港区芝田村町5の6 電話 代表 芝（43）116[illegible] 振替貯金口座 東京170071

THE NAIGAI TIMES

第3188号 （昭和24年6月27日第三種郵便物認可・昭和24年5月27日国鉄特別扱承認第232号）（中華郵政台字第637号執照登記為第2類新聞紙類・内政内警台字第0136号）

天気予報 今晩 北の風晴れたり曇ったりところにより一時驟雨。明日 北の風晴時々曇、朝晩の気温は平年並み。

4版

憲法改正テーマに
あす終戦記念日 首相心境を語る
総選挙をやりたい

【軽井沢発】昭和二十年八月十五日の終戦を軽井沢で知った鳩山首相は、十年目をふたたび同じ地で迎える。十四日朝、山荘にツエを引く首相は、十年の歩みをふりかえりながら新しい感慨をこめて、そのころの思い出を語ったが、戦後の回想から当面の政局問題まで話をひろげた。とくに首相はこの話の中で（一）憲法改正をテーマに総選挙を行いたい。（二）重光外相、岸幹事長の渡米は長期防衛計画についてアメリカの信用を得るのが主目的である。（三）三十一年度本予算の編成の前提として、経済六ヵ年計画と原子力平和利用問題、学生の失業対策問題などを重点的に検討したい、と強調し注目された。

◇終戦の日は軽井沢のこの別荘にいた。ラジオもないので天皇の言葉は聞かなかったが、十三日に芦田均君が来てすでに終戦の情報を聞かせてくれた。芦田君は短波でよく情報をつかんでいた。終戦と同時に新しい政治による日本の再出発を期すため、同氏とともに自由党を発足させる計画を立てていたので、十六日急いで帰京した。芦田君のほかに安藤正純、矢野庄太郎、牧野良三君らと手をとりあった。一番心配したことは徳田球一君らの共産党幹部が出獄するので、共産勢力が急激に伸びることだった。第一次大戦のときもドイツ、イタリアは共産勢力が急速に伸びたので、ヒトラー、ムソリーニのファシズムが出た。僕は戦時中から反共主義者だったので自由党の発足と同時に反共声明を出したが、これによって政界を追放された。この声明について吉田君（前首相）のサゼスションではないかといわれるがそういうことはない。

◇十年の思い出の中で一番うれしかったことは（しばらく考えて）総理になったときだね。チャーチル首相もそうだったといっている。悲痛の思い出は政界の追放さ。国民に一番望みたいことは、本当に政治を納得し国民が政治の中心になってもらいたいことだ。もちろん政治家も義務と責任を自覚しなければならない。政策の審議を投げ出して政権争奪に走っていたら保守党は見放される。共産党幹部が地下にもぐったとき、何億という金をかけてもつかまらなかったことは、共産主義者が信念に徹しているからだ。これは恐るべきことだ。とにかく戦後十年、日本は民主化への道をたどって来たが、本当に国民の納得の上に行[illegible]でも民主主義確立には二百年の歳月が費やされている。

◇青年も終戦直後は自主性を失い虚脱状態にあったが、すでによみがえった。信念と自信をもって政治をみつめ、自分の足で納得できる政治をふみしめようとしている。戦後日本の立直りは、アメリカの好意による食糧の援助が大きく役立ったが、国民がうえずにすんだことが共産主義やファシズムを防げたゆえんである。だが本当にドン底までたたきこまれなかったことが自立体制をおくらせたといえよう。

◇「納得の行く政治」について自分のやりたいことは、憲法改正を主題として総選挙を行いたいことだ。日本が自由のために軍隊をもつということをはっきりと明記して選挙に臨めば必ず勝てる。民主党単独で戦って勝つ自信はある。そのためには憲法改正の原案を早くつくりあげ、国民に十分みてもらわなければならない。

◇内政問題について外交の正常化を期したい。日ソ交渉の完成はもちろん、中共との関係も調整したい。だが外交の正常化は保守勢力を結集しなければできない。アメリカも日本の政治が安定し、将来うまく行く見通しがつかねば同盟国として信頼しないだろう。とにかく政策と保守結集は両々相まって進めて行きたいが、政策脱

◇重光外相、岸幹事長の渡米は防衛問題が中心になろう。長期防衛政策をアメリカ側にみせて、どう実行するかの信用を得るのが仕事だ。アメリカ政府はネゴシエーション（交渉）はしないがディスカッション（話合い）をするという。そのためとくに岸幹事長に行ってもらうようにした。ダレス国務長官も日本の民主党が百八十五名でいつまで続くか判らないと心配しているので、この意味から保守結集問題、政局安定全般について岸幹事長から説明してもらう。

◇三十一年度本予算案の前提となる重大政策は急いで整えたい。本年度は住宅政策も一応公約を果したので、三十一年度は社会保障問題、とくに社会に出る学生の失業対策は重大な政治問題だから真剣に検討したい。また経済六ヵ年計画については原子力の平和利用が大きくクローズアップしている現在、これをどの経済計画の中にいれるかということも新しい重要課題である。

散歩しながら記者団と語る鳩山首相（中央）信濃毎日提供

対比賠償 八億ドルの線で
日ソ交渉妥結急がず
重光外相談

【大分発】十三日午前地方遊説のため別府に着いた重光外相は同夜宿舎で同行の記者団にたいして、日ソ交渉、日比賠償などの当面の外交問題について要旨つぎのとおり語った。

▽日ソ交渉＝ソ連側は四国巨頭会談で東西両陣営とも戦争をさけようとの気構えを明らかにしたことはプラスには違いないが、実質的には成果はなにもなかったといっている。このソ連側の意図は、欧米だけでなく東洋でも現状を維持しようということである。このような世界情勢からいっても交渉の妥結を急ぐ必要はない。当面これまで通りの線で進める方針である。

▽領土問題＝最終的には両国間の国際的結合いにまたねばならない。南樺太、千島列島がどちらかに帰属するにもせよ連合国との話合いは必要だと思う。

▽東南アジア開発、日比交渉＝日本が将来国際会議などでもイニシアチブをとれるように国際的な地位を高めるには、まず内に憲法改正などをやって国力の充実をはかるとともに、賠償などの国際的義務を完全に果して国際信用を回復せねばならない。日本が東南アジア開発に寄与できる最良の方法は賠償である。賠償を通じて東南アジアの開発を進め貿易を促進することはこのためである。比島については総額八億ドル案がいわれているが、実質的には五億五千万ドルであり、年間の支払いは最初の十年二千五百万ドル、その後の十年三千万ドルということである。大蔵当局も年間二千五百万ドル程度ならなんとかなるという考えのようだ。

「長期契約」調印へ
硫安輸出会社 首脳が近く渡台

硫安輸出会社では今肥料年度（三十年八月—三十一年七月）の台湾向け硫安の長期輸出契約をまとめるため、社長石毛郁治氏（東洋高圧社長）をはじめ大仲斉太郎（東洋高圧専務）硫安協会輸出委員長末吉敏雄（東洋高圧常務）宇部興産営業部長西岡吉春、輸出会社営業課長桜庭久雄の諸氏を台湾に派遣する。一行は二十三日午前一時ノースウエスト機で羽田発渡台し、約一週間滞在する予定だが、輸出会社と中央信託局との間ではすでに予備折衝が進められ、交渉妥結の見とおしがついたので、交渉の正式仕上げ並びに調印のため今回の渡台となったもの。

輸出量については台湾側は年間三十三万トンの輸入を希望していたが硫安業界では輸出のワクが小さいため前年度並みの二十八万四千トンを主張、結局前年度並みの数量として、明年に入ってからの生産事情を見たうえでさらに余分を考慮するという形でまとまるもようである。価格はFOBトン当り六十ドル（前年度は五十八ドル四十セン）は下回らないと見られる。

輸出自動車 タイヤ値上

生ゴム相場の高騰でゴム業界では国内製品の値上げの動きが表面化しているが、自動車タイヤ業界では輸出価格についても米グッドイヤ、ファイアストン、英ダンロップ、仏ミチュリンなど欧米メーカーの値上げに追随して各地で値上げを実施し、さきに問題となった安値輸出の一掃に努めている。最近の自動車タイヤ、チューブの海外市場での値上げのおもな動きは次の通り。

一、シンガポールでは欧米メーカーが足並みをそろえて三月一日、六月六日の二回、おのおの五%値上げしたが、日本もこれに従って一〇%値上げした。

一、タイ、ビルマでは七月十五日欧米メーカーが一〇%値上げし、日本も追随した。

一、セイロンでは各国メーカーとも一月以降三—五%の小刻みに五回にわたって値上げした。

一、フィリピンでは八月一日横浜護謨、ブリヂストンタイヤ、東洋ゴム三社が一五%値上げし、昨年末からのジャバ糖輸入による義務輸出での変則的な輸出価格を訂正した。

ゴムベルトも約一割

ゴムベルト工業会（理事長島村喜次郎氏、会員二十一社）は九日大阪の中央電気倶楽部で総会を開き九月一日から一〇—一二%方値上げすることを決めた。生ゴムが製品原価に占める割合は現在の価格でコンベヤーベルト二五%、平ベルト一七%、Vベルト二三%だが生ゴムの値段は昨年三月の封度当り六十四円四十銭を底として次第に上がり、最近では百六十円見当まではね上がっている。これに対して製品価格はここ一、二年来下がる一方で最近は二十八年一月より一五%方下落している。したがって業界では[illegible]

訪華議員団きまる
衆参両院で十一氏

自由党総務会長大野伴睦氏を団長とする訪華国会議員団は二十二日空路台湾を訪問するが、一行十一名の顔ぶれは次のとおり。

大野伴睦氏（自由党、衆院）岐阜県出身、六十五歳、早大・明大修、政友会院外団に入り、のち東京市議をつとめ昭和五年以来代議士当選十回、この間内務政務次官、国務大臣、北海道開発長官および衆議院議長、自由党幹事長などを歴任、現在自由党の大立物である。新日本海運取締役。

倉石忠雄氏（自由党、衆院）長野県出身、五十五歳、法政大卒業ロンドン大に学び戦後政界に入り代議士当選五回、この間自由党副幹事長、国会対策委員長などを歴任した。現在大洋海運、東京貿易各社長。

福田篤泰氏（自由党、衆院）東京都出身、四十八歳、東大卒後外務省に入り官房秘書、文書各課長を歴任、二十四年一月政界に転じ代議士当選三回、総理大臣首席秘書官、経済審議庁政務次官などをもつとめた。現在アジア興産会長世界連邦協会常任理事。

千葉三郎氏（民主党、衆院）千葉県出身、六十一歳、東大卒後プリンストン大に学び満州実業、早山石油などの重役をつとめ、また技術院次長、宮城県知事をも歴任した。この間大正十四年代議士に当選したのをはじめ今日まで六回当選、民主党幹事長、政調会長を歴任し第一次鳩山内閣には労相をつとめた。現に昭和石油取締役。

桜内義雄氏（民主党、衆院）東京都出身で元蔵相桜内幸雄氏の四男四十三歳、慶大卒業、中島機械取締役等を経て戦後政界に入り、衆院三回、参院一回当選。現在三信興業社長、日本電化工業専務。

首藤新八氏（民主党、衆院）大分県出身、六十三歳、昭和二十四年以来代議士当選四回、この間通産政務次官をつとめた。現在中陽産業、山陽織物各社長。

西尾末広氏（社会党、衆院）香川県出身、六十四歳、昭和三年以来代議士に当選すること十回、この間社会党書記長、片山内閣国務相、官房長官、芦田内閣副総理を歴任した。現在社会党顧問。日本労働運動の先駆者で労働総同盟の育ての親であることは余りに有名。

西郷吉之助氏（自由党、参院）鹿児島県出身、西郷南洲の後えい。四十九歳。東北大卒後興銀勤務ののち昭和十一年貴族院議員に勅選され、二十二年以来参議院議員に二回当選。南山製塩工業所会長ならびに日本磨手協会々長。

武藤常介氏（自由党、参院）茨城県出身、六十五歳、二十八年参議院議員当選まで太田町長をつとめた。土建製紙業。

棚橋小虎氏（社会党、参院）長野県出身、六十六歳、東大卒後無産運動に入り社会大衆党などの執行委員をつとめ代議士にも当選。二十五年参議院議員当選。本職は弁護士。

中山福蔵氏（緑風会、参院）熊本県出身、六十八歳、東大卒後弁護士となり昭和七年以来代議士三回当選、二十六年以来参議院議員二回当選、夫人マサ女史は代議士をつとめ夫婦議員として有名。現在石原産業監査役。

写真 上が大野団長、右列上から福田、倉石、西尾、棚橋、左列上から中山、首藤、桜内、千葉の各議員

スペイン代理大使 国府要人らを招待

ラケッチ駐華スペイン代理大使は、スペイン国慶記念日の去る七月十八日中国各界名士および各国大公使を招いて祝賀会を催した。

【写真は祝賀会に出席の陳副総統とラケッチ代理大使夫妻】

日曜論評
この十年の歳月

あす八月十五日は、いうまでもなくわが国開闢以来の屈辱記念日である。しかも満十年となるので、終戦当時と、過して来たこの間の歳月とを回顧すると、特に深い感慨を覚えるのである。

十年ひと昔といわれるが、この十年間のわが国の変化は、一世紀にも値いするものがあって十年の歳月も過ぎ去って顧みると平常では一、二年のようにも短かく思われるものだが、終戦当時のことはまことに夢の如く遠い昔のことのようにさえ感じられるのであって、この十年間の変化の激しかった事実を証拠立てるものだ。

都市の大半を焼かれ、生産設備の大部分を破壊された後に、無条件降服を余儀なくされたわが国民は、文字どおりに餓死線をさまよい、そのため魂すら失って道義は地に墜ちてしまった。戦争による損失にも劣らぬ惨めさをもわれわれは味わされたのだった。

ところが、この十年間に立直った現在のわが国の姿はどうだ。食糧はわが国の半永久的問題として一部をなお外国に仰いではいるものの、衣食の問題はすでに安定しており、衣料に至っては溢れるばかりである。まだ不足の甚だしい住居の問題を除いて、今日の復興ぶりに外人が驚くのも無理ではない。それは外人たちがいうように、わが国民の勤勉と努力とに因るのだが、われわれはなんといっても米国の好意と援助に負うとをも思わざるを得ないであろう。

この十年の間に、わが国は独立を回復し、新憲法の下にいわゆる民主化の基礎もようやく固まって来た感がある。しかし若い世代の人々は敗戦の苦悩も深く知らず、今では十年前の敗戦国とも思われぬほどに華美となり徒らにアメリカニズムの半面を学んで軽佻浮薄にすらなっていることは何としてもなげかわしい。われわれは終戦十年を迎えて、わが真の独立の達成を期して、民族の魂を取戻し、足のわが国土の大地についた着実な歩みを始めるよう希望せざるを得ない。

わが国民には中庸を欲しないで、左右のいずれかに偏したがる特性がある。民主化は元より絶対に必要だが、行過ぎの現在の傾向を是正することは、その反動化を警戒することと共に必要である。

終戦後十年の今日、憲法改正と自衛の問題が現実の最重要の問題となっているのは、要するにわが国民が国民自身のものを持とうとする願望の現われと見てよかろう。わが国民はいま、原子力時代を、巨頭会談後の新情勢に直面して、これと共に進む道を求めているわけであるが原爆の洗礼を受け敗戦の苦難を越えて来たわが国民は、新しい時代の平和、文化の選手となるべく、この日に当って新しい覚悟をなすべきである。

商品週況
…13日…

金網 例年の閑散期をよそに好天続きから荷動き依然好調、フィリピン、台湾など東南アジア地域からの買付けも追気味、しかも材料針金より割安もあって七月末よりおおむね高。平織はこのところ荷動きやや鈍化しているが材料高からメーカー値上げ、市中も追随して亜鉛引一、二百円高、青エナメル巻当り一、二百円高、銅、真ちゅうも百五十円高、菱形網も坪一、二十円高。ワイヤーラスも坪五円高。亀甲網はやや買気出てきた中間次から一巻当り十円高にとまった。メタルラスは建築向け内需横ばいだけに、一部に三百匁当り百円を道している向きもあるが、大体は五、六円高見当。（卸、単位円）

▽平織（三尺×百尺）一巻
三十番（十四メッシュ）亜鉛引 [illegible]
同（十六メッシュ）同 [illegible]
三十三番（十四メッシュ）青エナメル [illegible]
三十四番（同）銅 [illegible]
同（同）真ちゅう [illegible]
▽亀甲網（三尺×百尺）一巻
二十三番八分 亜鉛引 [illegible]
二十四番（五分）同 [illegible]
二十五番（四分）同 [illegible]
▽菱形網（坪）
十番（二インチ）亜鉛引 [illegible]
十四番（同）同 [illegible]
十六番（同）同 [illegible]
▽ワイヤーラス（坪）
十八番（一・五インチ）[illegible]
二十番（同）[illegible]
二十一番（同）[illegible]
▽メタルラス（坪）
三百匁 [illegible]

非鉄金属【電気銅】市中の荷繰り悪く、売物さがしてもほとんど見当らず商内出来ないが、電線くずNO・1が三十四万円と高値を追っているため成行きのみ更に五千円方高く、高値を更新、小口では三十五万五千円も出来たといわれる。【電気亜鉛】亜鉛鉄板市況の回復から従来の荷ずれが目立ち、さらに輸出期待で一部商社が市中物を買付けたともいわれて市中品薄となり、千円方続進して高値は山元建値まで戻した。【電気鉛】ハリス鉛は十二万一、二千円で低迷続けているものの、新地金は売物少く一部千円高、八月中に輸入物の入荷が見込まれる模様だが数量的に圧迫するほどでないともいわれて人気的にやや持直している。【すず】バンカ物の出回りで八十万円が通り難く、高値五千円方続落して一部七十八万五千円の声も聞かれる。アンチ、アルミは全く不変。（現物、市場価格トン、単位千円）

電気銅 [illegible]
電気亜鉛 [illegible]
電気鉛 [illegible]
すず [illegible]
アンチモニー [illegible]
アルミ（九九・七%）[illegible]

伸銅品 銅地金、スクラップの強調から他の材料も高値続けているため一部やや手当をあせり気味、しかし、実需筋の動きが慎重なため、問屋もまだ安値契約の手持を売っているので、一部品種を除いてまだメーカー値を下回ったものもあり、板、棒など五円高、ほか銅製品は軒並み確りしている。（仲間、キロ、単位円）

銅小板（〇・五ミリ）[illegible]
黄銅小板（同）[illegible]
銅大板（同）[illegible]
黄銅大板（同）[illegible]
銅条（一ミリ×[illegible]）[illegible]
黄銅条（同）[illegible]
銅管（[illegible]）[illegible]
黄銅管（同）[illegible]
銅丸棒（二五ミリ）[illegible]
黄銅丸棒（同）[illegible]
アルミ小板（[illegible]）[illegible]
ジュラ板（同）[illegible]

砂糖 上白は依然品枯れ続きで現物が一円方続騰、当月も一円高、来月は八十円三十銭買の五十銭売のままにらみ合い状態で中値四十銭高。双、グラニューは市中にはほとんどなく一円内外追随高見当。
▽現物（問屋仲間）（市中標準品、斤、単位円）
上白 [illegible]
上双 [illegible]
中双 [illegible]
グラニュー [illegible]

ないがい川柳 吉田林訪選

相手だけ判る符牒の伝言板 足立 矢吹 日進
豊作が網棚からもこぼれ落ち 千葉 松崎 光水
わが家では生きた洗濯機ですませ 千代田 南 渡波
詰将棋向いのラジオ邪魔になり 中野 林 加寿子
本当のようにキッスの大写し 北 藤田 柳峯
セールスマンシュミーズだけの路地を出る 船橋 相村 三久
バンガロー世帯になれぬ手が甘え 市川 火治朗

内外抄

◇比国の八億ドル賠償提案を涙と共にのむかどうか。先さま、もうこちらの足許は検分ずみ。

◇六十四万もの兵力を減らすソ連は「平和攻勢」のお手本には大出来。米国も勉強しなくちゃ。

◇新予算案では一兆円のワクをはめぬそうな。敵を知ったらドッと出て来る各省からの水。

◇「国際地球観測年」に対し、わが方の計画を発表。この科学オリンピックにも遅れをとるまいぞ。

◇終戦に当って自決した人々の慰霊祭がきょう靖国神社で行わる。今の世相で慰められるかどうか。

青春無宿 (97)
大林清 下高原健二画

泥水の世界（七）

あまりの馴れなれしさに、光代はちょっと警戒する気になったが、愛想のいい微笑をうかべているその男の顔は、いかにも好人物らしかった。

「いろいろお世話になっていますの」

「ああそうですか、わたしも宇田さんとは大変お親しくしていただいてるんです。昨夜もおそくまでごいっしょでした。横浜で飲んだりしましてね」

光代の行く方へ、その男はしゃべりながらついて来る。

「実際さっぱりしたいい方ですな、その気になれば何をやっても出来る人なんだが、いつも何にも興味がないという顔をしている。ああいうところがわたしなんかには非常に魅力です」

銀座の表通りはもうすぐそこだったが、光代は別れるキッカケがみつからずに、やむを得ずならんであるいていた。

と、男は急に足をとめ、ポケットから名刺を一枚つまみ出した。

「あなたとは宇田さんを通じて間接のお知り合な訳です、こういう者ですが、どうぞよろしく」

光代はためらいながらも、それを受取らない訳にはいかなかった。

「ファ・ソロジェムと読みます、ヴェトナム、つまり安南の者です」

光代はだまって会釈をかえした。

「失礼ですが、あなたのお名前は？」

「浮島と申します」

「浮島さんね、浮島さん、そうですか」

ソロジェムは頭へ刻みこむように、二つ三つうなずいて見せた。

「じゃァあたくしここで…」

やっとのことで別れる機会をみつけ出し、光代がそういいかけると、

「いや、実はあなたにご紹介したい人があるんですよ、ついそこのそうだ、あのレストランにおりますから、ちょっとお立ち寄り下さいませんか。お手間はとらせません、ほんの五分ばかり…」

ソロジェムは光代の背へ手をまわすと、押し立てるようにして反対側へ渡った。

「というのは、その人が宇田さんとは非常に親しい間柄で、殊に宇田さんのお父さんの古いお友達なんです。ヴェトナムでは有力人物ですし、ともかく是非一度お会いになって下さい」

そういううちに、二人はフランス料理と看板の出た、小ぎれいなレストランの前へ来ていた。

光代にはどういう訳で、見も知らぬ安南人が、こんなに人なつこくするのか、さっぱり訳がわからない。無気味なのを通り越して、滑稽だった。

「あたくしでも、ほんとうに…」

光代は意味のない言葉をいってしりごみしたが、

「まァまァ、ヴァルマン氏もきっと喜びますから…」

と、ソロジェムは有無をいわさず、光代をドアの内側へ押し込んでしまった。

螢光燈の光のみなぎった簡素なデザインの内部には、わずかな数の客しかはいっていなかった。

その奥のテーブルから、ソロジェムと同じような白背広の男が手をあげた。

三つの第一号物語

あれから十年〝暗黒の真〟の終幕でもあり序章でもある八月十五日が再び巡りきた。秘められた終戦夜話は戦後十年を経た今でさえ後をたたない。このことは敗戦という事実がどんなに大きな歴史的転換であるかを示す証左ともいえる。ここに掲げた終戦第一号物語りもまたやはり定められた運命の星の下に生れでたものといえるかも知れない—。

二十八年四月六日、混血児第一号たちにも嬉しい入学式の日

洋パン第一号

持ち込まれた物資　米兵に好感与えた接客婦

不安と動揺の真っ只中の二十年八月二十七日、米軍の先遣隊テンチ大佐らが、C47輸送機で神奈川県厚木飛行場に着陸した。これを皮切りに米軍を先頭とした連合軍の日本進駐が開始されたが、既報のように横浜本牧はじめ日本各地に一般婦女子への気をそらさせるための〝肉の防波堤〟＝慰安所が続々設置された。厚木基地から一里ほど離れた料亭〝三浦屋〟もこの一つ。店開きしたのは九月一日である。地元紙に載った〝接客婦募集〟の広告をみて集った〝肉の特攻隊〟志望者のなかに美代子さん（当時二十歳）がいた。彼女は厚木周辺の寒村O村の出身三人姉弟の長女に生れたが、家が貧しいため、十八歳のとき吉原に身売りされ終戦直前に家に帰っていた。新聞広告をみた彼女は、一家五人が救われるなら自分の身はどうなっても…と健気な気持をいだいて早速応募した。

審のみ審のまま四十八名のなかから選ばれた二十五名のうちに加えられた。九月一日、彼女たちは三浦屋に乗込んだ。部屋数は十二、勤めは午前十一時から夕方まで、夕方から午後十一時まで〝お泊り〟なしの二部制とその人選も決った。明けて二日午前十一時を期して美代子が招かれざる異邦人をお客にしているころ、奇しくも東京湾に停泊する米戦艦ミズーリ号艦上ではマッカーサー元帥と重光外相との間に降服調印が行われていた。

国と国との降服調印と、敗戦が生んだ洋パン…これもまた運命の星の下に、定められたコースを辿った偶然の一致なのかもしれない。

ハウスに移ったが、このハウスが翌年三月一杯でオフリミットになると同時に姿を消した。その間他の女たちは異邦人たちの鬱積された情熱のはけ口としての〝必要な道具〟でしかなかったのに、彼女だけは米兵によろこばれ、チョコレートや罐詰などが持ちこまれた。その点米兵が日本でみつけた女たちの中で、彼女こそ洋パン第一号の悲しい栄誉を担う資格があるかも知れない。その後美代子さんは人肉市場の社会から足を洗い、堅気の人と結婚したという噂が風の便りとともに町の人の耳に入ったのは二十二年も暮のことだった。

混血児第一号

生れた子に愕然　衆目のうちに黒人兵に連れ去られた人妻　厳しい事実に悔悟の涙

二十一年一月といえば煙草の統制が解かれたとはいえ、煙草屋の店先には連日行列がつくられていた

世田谷の一隅に住む結婚生活四年の芳子さんはその日も、疲れて帰る夫へのせめての心尽しと近くの煙草屋に自分の番のくるのを心待ちに待っていた。—そのとき街道筋を猛烈な勢いで飛ばしてくる一台のジープがあった。—と、ジープはギギギーッと無気味な音を立てて煙草屋の店先に停り、運転台にいた黒人兵がのっそり降りてきて行列した人たちをグルリと一わたり見渡したとみるや、やにわにいやがる芳子さんの腕をつかんで車に乗せてしまった。このあとはお定まりのコース。芳子さんは家並みをはずれた林の中で暴行され、その日の夕方煙草屋の店先に帰された。翌朝の新聞には三面の片隅に小さく「…十一文半の色黒の大男に連行…」と目立たぬように片付けられていた。だが芳子さんは何故かこのことを夫に打明けなかった。夫以外の男に身を任かせた、しかも黒人兵に暴行されたと判ったら立ちところに離婚をいい渡されるに違いないと思ったからであろうか。

二人の間にはまだ子供がなく、芳子さんに子供ができたと判って誰よりも喜んだのは夫だった。生れでる子供に託する夢は大きく男なら昭雄、女なら佐代子と生れる半年も前から決めていた。やがて二十一年十月二十九日の朝まだき女児が呱々の声を上げた。喜びに沸く芳子さんの家では眼の中に入れても痛くないような可愛がりようでお七夜も過ぎ、やがて一ヵ月近くなると、近所の人が噂を立てはじめた。「どうもあの子はおかしい、髪がチヂレている。色が黒い…」という。可愛さの余りまともな観察もしなかった芳子さん夫婦は愕然とした。「信じられない」夫はこうつぶやいた。芳子さんもあの忌まわしい思い出がよみがえってきた。「まさかたった一度きりの関係で…」いくら悔いても事実は厳然として眼の前にあった。夜の明けるのも忘れて協議した二人は思い余って警視庁に届けでた。

こうして生れながらにして混血児第一号の宿命の十字架を背負った佐代子ちゃんは、いま杉並の聖友ホーム（経営者床次桂子氏）から小学三年生として毎日近くの小学校にランドセルを背負って通っている。佐代子ちゃんの戸籍は家庭裁判所を通じて作られ、一家を独立した形になっているが、二十一年十月三十日記載となっている。

人工授精児第一号

敗戦国の窮余の一策

〝嫁して三年、子なきは去る〟の言葉を胸に人知れず悩んでいる女性、子供ができないため味気ない生活を送る夫婦に大きな福音が訪れた。二十四年四月二日、日本医学会総会産婦人科学会の席上、慶応病院産婦人科教室の山口哲教授が発表した「人工授精の一年半の実績について」と題する報告がそれだった。報告では夫婦の間で行った人工授精四十八例、精子を夫以外の男性からとって授精したもの六十八例、このうち前者が九例、後者が二十二例がめでたく受胎、すでに七人の男児と女児四人が誕生、五人が流産、十五人が妊娠中となって発表されたものだ。生れた子供の住所、氏名について関係者は口を固く閉じて知るすべもないが、二十三年十一月十三日に試験的にやったのが見事に成功して翌二十四年八月のはじめにまるまると肥った男児が誕生した。人工授精児第一号である。この一号児ももう満で六つ、小学一年生で毎日元気にランドセルを担いで学校に通っている。

産制だ避妊薬だと騒がれる世の中にわざ〱人工で子供を産むとは？なんて首をかしげるにはおよばない。敗戦で国土のせばまった日本のこと、低能児ばかりが産れたんではかなわない。優秀な精子と卵子を人工によって受精させたなら、何年か後にはおのずと文化国家日本が生れでるだろうと考えついたのが人工授精のはじまり。いうなればこれもまた敗戦の生んだ窮余の一策といえるようだ。

モダン歳々記

月に冴える笙

寛治元年八月十五日の夜、箱根山中のすゝき生い繁る草の上に、氈を二枚敷いて二人の武士が対座しているシルエットが、くっきりと月光に浮び上っていた。

一人は兄陸奥守源義家の奥州武衡攻略に参加しようと道を急ぐ新羅三郎義光であり、一人は京都からこゝまで義光に従ってきた伶人豊原時元の遺子時秋であった。義光が軍をひきいて出発し、近江の国境までくると、後から花田の単狩衣に青色の袴をつけ引入帽子を冠った男が駒を急がせて追いついてきた。みると時秋である。そして強いて従軍を願ったのだった。

一度はそれを断ったが、たってというので義光は遂に箱根まで時秋を同道した。しかし月明の箱根の山で義光は思い当ることがあった。時秋は父時元とは十歳で死別してその奥義を伝えられていない。時元の高弟で管絃の奥義を伝授されている義光は、彼と静かに対座すると時元の自書した太食調入調曲譜の秘義をとりだし「笙をお持ちか」と尋ね「こゝまでこられたのもこのためであろう」と時秋に秘奥の二曲を伝授して、京都に帰したのであった。これは陣中の風流佳話として、今も芦の湯に近い穂無平山に残る笛塚の伝説である。（鮭）

風流世界譚　…（日本）…

いささか伝説的なお話になりますが、真偽のほどはともかく昭和七年春の白木屋デパートの昼火事以来、ご婦人方がズロースというものを常用される様になったといわれております。ところが、殿方のほうではまだ、日本古来のフンドシなるものを愛用されている向きが少くありません。それもキリリと締める六尺ならよいのですが、手拭いにヒモをつけたような越中とくると、時々思わぬものを露出してしまう恐れがなきにしもあらずです。素肌に越中一つ、浴衣の裾を風にひるがえしという、まことに夏向きの夕涼みスタイルで横丁のご隠居さんが、町の子供たちが車座になって花火を楽しんでいるところへやってきました。線香花火から始まって、鼠花火、大目の仕掛花火などに掛りましたが、夢中になった悪童の一人、ふと閃光に照らされたご隠居さんの立派な物を発見し「やァ、この仕掛けは大きいぞー！」と、マッチをかざしますので、大いに慌てたご隠居さん、「オイオイ。これは火を吹くんじゃなくて、水を出す仕掛けだよ」

新宿キャバレー　さくらめんと

ネオン街

夏枯れ知らぬ大衆バー

八月は二月とともに俗にいう〝ニッパチ〟の月、ネオン街にとっては最悪の月である。いま、銀座の各キャバレーはその夏枯れで大弱りことに今年は例年より客入りが三割減と業者は大こぼしだが、大衆向きバーや純喫茶が大繁昌とはいかなる理由であろうか。なかにはキャバレーを廃業して、すかさず純喫茶に切かえ、コレあるかなとほくそ笑んでいる向きもあるとか。つまり、七十円か八十円の安いコーヒーで、ジャズを聞きアベックを楽しむ安直な気分が、客足を誘うことになったわけでもあろうがそれというのも、安い面白いで売出したアル・サロが最近余りパッとしないことにも、大衆心理がソッポを向いた微妙さがうかがわれる。純喫茶の安上りに比べると、アル・サロはやはりいさゝかお値段が張るようだ。もしビール一本が百五十円程度、それで踊り語り合えるような大衆サロンができれば大繁昌疑いなし。業者の方々、もう少しデフレの現状を直視して大衆向きな遊び場所を作るべく考えては如何。（S）

◇本日新人マンガ休載

珍習奇調　◇アフリカ◇

やとわれ婿

○…力道山やカルネラがいくら強いといっても、アフリカはスダン地方の密林深く住んでいるラトゥコ族にかなうものではない。ラトゥコ族は世界で最も強い原始民族としてしばしば学術研究の対象にされるくらいである。第一この民族は、最近まで人間として認められていなかった。たとえば猛獣同様に、傷ついた自分の身体をなめて治したりする。

○…しかし、ここでは彼等の強さを証明するのが目的ではない。いや、こんな彼等にも惚れた女を妻とするためには、まことにいじらしい努力をする風習があるということをお伝えしたいのである。もちろん彼等の生活は戦いの一語につきる。密林にいどみ、野獣と戦う。だから少年たちの夢も希望も、早く一人前の戦士となって伝家の槍を帯びることにかかっている。そして一人前の戦士にならぬ限り、結婚などとても許されることではないのである。

○…それにもう一つ条件が加わる。十頭の牛、五頭の野牛、四十頭の山羊、これだけの持参金が揃わぬ限り、結婚生活をいとなむ資格はないのである。が、しかし、勇ましい戦士ともなれば、つい娘のほうから想いも湧いて、タダでもいゝわということになるのは自然の理だ。かくて経済的条件のととのわぬうちに、できちゃうことしばしばである。

○…但し条件はあくまで条件である。で、こんな場合、彼は彼女の家の使用人としてやとわれ、せっせと働いて以上の条件をかなえなければならない。正式の夫となれる日まで、彼はけんめいに下男奉公をはげむわけである。」（作）

いまはむかし　緑陰艶話

—多摩川—　田井眞孫　⑤

憤死した三浪士

多摩川の丸子のダム下は、去年の夏は何十人も死んだ。泳いでいると、グ、グ、グッと引っぱりこまれるんだそうである。ところが今年はまだ一人も死なない。

「また」などというと、地元の人に怒られるが、とにかく結構なことである。設備がゆきとどいたせいもあるが、不遇に死んだ三浪士の怨念が、何十年ぶりかの供養を受けて、成仏したんだろうともいわれる。

時は慶応四年六月五日。

「アレーッ。誰か来てエー」

空襲警報を思わせるような悲鳴が、多摩川の中から響き渡った。耳をすませるまでもなく、東調布村の玉川小町、おしゅんちゃんの声である。

旧暦の六月だから、今の七月末か八月である。働らき者のおしゅんちゃんは洗濯物をかゝえて川の中へ下りた。その頃はキチンとした堤防もなく、むろん、コンクリートのダムもないだだッ広い河原には、網の目のように分れた水が勝手放態に流れている。

その清流の一筋へ、裾をまくったおしゅんちゃんが、真っ白い両足を浸した時である。河原の草がゆれて三人の浪人が現れた。

「ふ、ふ、ふ、綺麗な足じゃのう」

「江戸にも、水戸にも、これほどのはおらぬ」

「どうだ、ちょっとさわらせてくれよ」

京都へ潜行する途中の、水戸脱藩の浪士。常右衛門、安次郎、明之丞の三人で、それほどの悪気もなかったろうが、地下へ潜って二十日目である。若い血汐がムズムズするのだ。

「アレーッ、助けてエー」

水沫をあげて逃げまどうのを村の若者が発見した。

「や？ これは一大事！」

彰義隊の戦が済んだばかりで浪士さわぎは珍しくない。物資や食料の掠奪などは不感症になった村民の血も、問題がおしゅんちゃんとなると話は別である。

半鐘が鳴る。竹ボラが吹き立てられる。忽ちにして竹槍を手にした三百人。

「野郎ッ、くたばれ！」

三浪士も刀を抜いたが多勢に無勢。四方八方からの竹槍に、川の水が三町も下流まで、パーッと一面に真赤になった。

あとで調べると、どうやら本モノの勤皇の志士らしい。村民も気の毒になって河畔の東光院に碑を建てゝやった。三人がイモ刺しになったあたりが、例の魔の淵だということだが…。

【写真は多摩川畔、東光院の三浪士の碑】

東海毒婦伝

みじか夜（八）

永年住み仕えていた屋敷から、とつぜん暇を出された乳母の身を、哀れと汲んでか、尾張屋喜兵衛が餞別に、そっと持たせた百両包み。

それを前にして、万感胸に、お幾がひたすら人の情けに咽んでいる頃—。

永代から程遠からぬ同じ川筋、両国橋の片ほとりを、早瀬は一人で歩いていた。

神田、お玉ケ池にある、千葉道場からの戻りである。

途中で、とっぷり日が暮れていた。

暮れるにおそい夏の日も、いざ暮れ果てると真の闇である。

時も陰暦八月の末。

〽晦日に月の出る里も、闇があるから覚えていろ—

と芝居のセリフにもある通り、晦日は暗いにきまっている。

途中、所用があって回り道をしたので、なお更帰りが遅くなった。

両国の橋を渡ると、北詰が藤堂家の上屋敷。

筋交いのなまこ塀がずっと続いて、片側は隅田川。

黒々と水が流れて、その中に汐止めの乱杭棒が、おびただしく立ち並んでいる。

俗にいう百本杭だ。

暗い夜空に、黒い流れ。百本杭の棒も黒々。歩く早瀬の姿も黒く、通る人影もない。

冬の夜ならば、たまさか二八そばの灯も見えようが、宵は、遠く四ツ手の篝り火の紹を浮ばせているくらいの、ほかは何処を見ても[illegible]ある。

時折、汐の香がぷーんと鼻へ来る。

川沿いの片側町を歩いていると向うからヒタ〱と、草履の音が近づいて来た。

すれ違ったあたりで、

「もしえーそこへお出でなさるのは、水戸屋敷の早瀬様じゃァござんせんでしたか？」

闇に我が名を呼びかけられて、

「いかにも、身共は早瀬だがー」

怪訝ながらも、[illegible]

やわらにかけて、[illegible]の中へ、叩っ込んで[illegible]ある。

叩っ込んだーとい[illegible]あまって我から水へ[illegible]格好だ。

しぶきを上げて、[illegible]—ほんの瞬く静か[illegible]続いてやがて、背後[illegible]寄る、四、五人の黒[illegible]悟ると、早瀬は無[illegible]た。

やゝしばし、闇間[illegible]手操りで突き出す[illegible]膝をかがめて、伏[illegible]黒い影が[illegible]

あすの運勢　八月十五日

ラジオ・プログラム　15日（月）

★NHK第1★ 590KC

- 6・15 録音 母子家庭の十年
- 7・45 朝の訪問 金森徳次郎 入江俊郎
- 8・05 BK 盂蘭盆会法要 大阪市和宗総本山四天王寺
- 8・30 外地で迎えた終戦❶ 大山郁夫
- 11・15 私の本棚 樫村治子
- 0・15 戦終アンケート 藤山愛一郎 辻政信 高峰秀子
- 1・05 婦人の時間 家庭から社会へ 十年の成長❶詩と音楽❷録音構成❸多元座談会
- 2・05 箏曲二題❶羽衣 富山法琴❷四季の声 斎藤康子
- 2・30 アンサンブル・エコー
- 3・15 幸福さん 石田豊
- 6・00 戦後十年の童謡から 川田正子 孝子 古賀さと子 川田美智子 水上房子
- 6・25 オテナの塔
- 7・30 三つの歌 もしもしお元気ですか 多元収録
- 8・15 スリラードラマ バック・ミラー 草笛光子ほか
- 8・30 浪花節 月夜三味線 春日井おかめ
- 9・15 終戦回顧座談会 吉田茂 下村海南 小泉信三
- 10・15 連続放送劇 笛吹行脚第一夜 福田蘭童作 中村又五郎 勘彌 荒次郎ほか

★NHK第2★ 690KC

- 7・30 刑法の話 滝川幸辰
- 8・30 リムスキー・コルサコフ作❶組曲 金鶏 パリ国立交響楽団
- 9・15 高校生実力養成七週間
- 10・00 山の歌
- 11・00 資源は生み出される
- 11・30 教育探訪❶
- 0・15 全国ラジオ唱歌コンクール課題曲指導 二部合唱 花のまわりで
- 0・30 小原重徳とブルーコーツ 歌 武井義明 レニーリーン 屋代和雄とオールスタージヤイアンツ
- 1・15 第35回全国高校野球
- 1・15 交響曲の時間
- 4・00 デイスクジヨツキー
- 6・40 科学クイズ 村山定男
- 7・00 二十世紀の音楽 カルロス・チヤヴエスの作品 シンフオニア・インデイア 解説 三浦淳史
- 7・30 二元座談会 二つの十年
- 8・05 座談会 お米の十年史 東畑四郎 安井誠一郎
- 8・30 NHKポツプスコンサート 南国のしらべ 栗本尊子 森正指揮
- 9・00 名作劇場 アイヴアンホー❶北沢彪 川久保潔 太宰久雄 山田巳之助

★ラジオ東京★ 950KC

- 8・35 花ふたたび
- 8・45 宮崎章とフアイブ・サンズ
- 9・05 チヤツカリ夫人 愛とハンカチの巻 淡島千景
- 10・10 名作アルバム 横光利一作 夜の靴❶ 久米明
- 11・15 ママの読書 夏川静江
- 0・15 海老原啓一郎ニユーサウンズ
- 0・30 歌謡 松島詩子
- 1・30 婦人の窓 録音構成 大都会
- 2・05 討論会 どうしたら日本は自立出来るか
- 3・40 広津和郎作 巷の歴史
- 4・05 清元による物語 夜の谷 初太夫 一寿郎
- 6・25 バイバイ・ゲーム
- 7・20 歌謡十年 リンゴの唄からマンボまで 近江俊郎 楠トシエ 野沢一馬
- 8・00 オー・ヘンリー物語 赤い酋長の身代金 久松保夫 北沢彪
- 8・30 タレント・スカウト
- 9・10 銭形平次捕物控 夕立の女 滝沢修 渡辺篤
- 9・35 ❶漫才 ミスワカサ島ひろし❷落語 円生
- 10・15 人情馬鹿物語 遊女夕霧 伊志井寛 英太郎
- 11・10 ラジオ漫画読本

★日本文化★ 1130KC

- 7・30 三枝登とその楽団
- 8・25 おしやべりレデイ 楠トシエ
- 9・30 青春のあるところ
- 9・45 久保田敏夫とラキイ・パピイ
- 10・00 寺部頼幸とココナツツ
- 11・15 録音 日本一の三尺玉
- 0・15 話のタネ 牧野周一
- 1・00 別冊芸界裏話
- 1・15 上方演芸 秋山右楽
- 2・00 終戦記念 録音 第十五国境守備隊 勝田久
- 3・00 歌 中田康子 ニユースワン・オーケストラ
- 4・10 コンサート・ホール
- 5・30 ドレミフア娘
- 5・50 消える孤島
- 6・00 少年宮本武蔵 永井智雄
- 6・10 すずらん太郎 佐伯徹
- 6・25 久保田敏夫とラツキーパピイ
- 7・20 ものまねコンクール 東西対抗二元放送 市村俊幸 大久保怜
- 8・00 親子三代演芸会 有島一郎 石井亀次郎
- 9・00 これがタンゴだ リクエスト・タイム
- 9・30 浪曲名婦伝 東家菊燕 川上貞奴 花のパリへ
- 11・00 青空会議 戦後十年

★ニッポン★ 1310KC

- 6・45 徳川夢声朝の対談 古野伊之助
- 8・00 サザエさん 市川すみれ 野中マリほか
- 8・30 歌うアドバルーン
- 9・00 お笑い一家 汐見洋
- 10・00 やりくりチヨ子さん
- 11・00 悦ちやん 芥川比呂志
- 0・00 ❶恋は悲しい 天才秀才❷エキストラ 桂米丸
- 1・00 歌謡漫談 柳家三亀松
- 1・35 和田弘とマヒナ・スターズ
- 1・50 あした来る人
- 2・00 録音構成 銀座通り十年回顧
- 3・00 終戦記念 座談会 女性は果して解放されたか
- 6・00 ポツポちやん物語
- 6・15 少年探偵団
- 6・30 歌謡 織井茂子 灰田勝彦 若山彰 吉岡妙子
- 7・00 ラジオ夕刊
- 7・30 ヤミ市からマンボまで
- 8・00 浪曲明治維新 維新の涙 五月一朗
- 8・30 フランキー歌う大学シチイ・スリツカーズ演奏
- 9・00 ヴアラエテイ 僕等が歌を唄い終つた時
- 9・10 クイズ 二人三脚
- 10・00 南無三宝
- 10・15 愛恋病患者 円右

生みのなやみ 新宿理想市街の夢

駅の拡張工事年内完成 続いて大地下街も
難物は 浄水場とマーケット

早いもので終戦十年、都内の復興は順調に進み、かつて正岡子規が「新宿に荷馬車並ぶや夕時雨」とよんだり、昔しゃ新宿すゝきの原といわれたのは、遥かなる夢、いまでは山の手繁華街のNO・1となり、さらに昨年春発足した新宿区総合発展計画＝新宿区役所内・同計画促進会＝の具体化や各種官民資本によって新宿は一層スマートなより近代的[illegible]盛り場に模様がえをしつゝある。そこで一日約百五[illegible]にもまれながら大きく理想市街、近代的盛り場へと移[illegible]るジュクの街から最近の明暗話題のいくつかを拾っ[illegible]

新宿駅東口周辺 新宿近代化の第一歩はまず国鉄新宿駅の拡張から始まっている。一日約七十万の乗降客、乗換えを加えると百二十万といわれ日本一の多数客を扱うにしては現在の駅舎（大正十四年完成）ではあまりにも狭くお粗末、そこで国鉄では二ヵ年計画で一昨年工費約四億円を投じ拡張に着工、駅構内四本のホームや階段、中央地下道の拡張（例えばホームの幅を二米乃至四米拡げる）など増、改築既に八割近い工事が進み、本年中にはまず完成だという。

また、小田急、西武など私鉄や地下鉄の新宿乗り入れに伴う新宿地下街建設も考えられ、一方駅周辺では昨年暮焼失した野原マーケット内の再建飲み屋街が区画整理の最大のガンで立退き説が再燃、目下換地や補償金などの点を検討しているが、早急な解決は難かしい。

デパートの話題の中心は今増築工事中の伊勢丹と経営不振でこのほど関西の丸物に身売りとなった新宿百貨店である。伊勢丹の工事は去る二月から始まり、三期工事（工費十一億円）が終る三五年には延べ一万七千坪という都内最高の広さをもつデパートに変り、さらに近い将来の新宿地下街実現に備えて駅までの地下道案を計画中という。

一方新宿百貨店は（資本金五千万円）で始められたが不況と資金不足でついに経営は壁に突き当り、赤字六千万円を抱えたまま前記丸物デパートへ、そしていま在庫品特売デーを続けている。

新宿駅西口周辺 駅の西口にデンと横たわる大きな池、約十一万坪の都水道局淀橋浄水場をどこかへ移して第二の丸ビル街、理想市街地を作ろうという話題がもち上ってから一年半、同浄水場は明治三十[illegible]まだ東京の人口が百四十万[illegible]き、人里をはなれて山あり谷[illegible]の現在地に出来た。今や人口[illegible]百万にふくれあがり、同浄水場は目の上のコブ。都側でも「都民に水の心配をかけぬ方法で何とかしたい」と移転問題に理解を示しているが、文京・中央両区始め毎日百二十万人分の水を供給している給水源だけにおいそれと簡単にはいかない。それでももし移転すれば丸ビル級のビルが四十は建ちビル街やオフィス街、官庁街を作ろうと意気込みだけはすさまじく、岡田新宿区長や発展計画促進会側ではあれやこれやと希望で胸をふくらませている。

着々面目を改める新宿グリーンベルト街

木刀と包丁を携え キャバレーを脅す
学生ら殉国青年隊三人組

十三日夜十時ごろ港区芝高輪南町六三キャバレー"パラマウント"（責任者白井信正さん）に殉国青年隊員と称する若い三人連れが包丁、木刀を持って現われ、マネジャーの土屋発功二さん(三三)に「お前のところ用心棒を置いたり、ダンサーに売春行為をさせているという噂だ」と因縁をつけ脅迫にかかったが土屋さんが高輪署に急報、駆けつけた署員に逮捕された。三人は港区芝田村町六の一〇殉国青年隊員三国旭治(三六)杉並区阿佐ヶ谷四の三五五農大生井水貢(二三)大田区久ヶ原五六 法大生 飯塚昌宏(二三)で、同夜先輩の三国が後輩二人に酒を飲ませ、さらに飲代を稼せごうと因縁をつけにきたものらしい。

少年居直り強盗捕う

玉川署では十四日朝住所不定無職少年A(一九)を強盗容疑で逮捕した。調べでは少年はさる九日午後二時ごろ世田谷区玉川野毛町二〇〇会社員津島春子さん(二三)方の窓を破って空巣に入り室内を物色中、帰宅した春子さんに発見されると居直り首を絞め柱に縛りつけて現金七百円と衣類などを奪って逃げていたもの。同署で余罪追及中。

車を追跡、拳銃発射
暴力米兵アベックを殴る

十四日午前二時三十分ごろ武蔵野市関前二七〇先で女友達二人とドライブ中の杉並区西荻窪一の二〇四横田基地PX勤務須斎良次さん(二九)は追跡してきた米軍乗用車からピストルを発射され停車したところ、車から降りてきた米兵に顔を殴られ全治二週間の傷を負わされたと武蔵野署に届出た。同署ではMPと連絡、間もなく現場近くで立川フィンカム基地第六四〇〇整備部隊空軍軍曹ハモン・ボビィー(二八)を逮捕した。原因は夜中に女連れドライブとは生意気だからといっている。

ポストから郵便物盗む
カワセほしさに

十四日午前六時二十分ごろ台東区浅草芝崎町二の四先国際劇場前郵便ポストの取出口内で偽造した合鍵を使い、中から封書五十六通、ハガキ十五通を盗んでいるゆかた姿の男を浅草署員が発見、窃盗現行犯で逮捕した。この男住所不定無職小林秀夫(三九)で封書内の為替欲さから盗んだと自供したが、最近ひんぴんと封書が宛先に届かないという投書があるところから同署では同人の仕業とみて余罪を追及している。

湘南に50万人
お盆景気？・相変らずの賑い

【横浜発】きょう十四日は朝は小雨が降って、ドンヨリした天気だったが、日曜と月おくれお盆がかち合って湘南地方の海岸にはドッと海水浴客が押しかけてザット五十万。由比ヶ浜はカーニバル最終日のビッグパレードと海の平和祭で街も海もお祭り騒ぎで、正午現在二十万を数え、逗子は十二万、葉山は三万と家族連れでごった返した。

エムさん 利進介 253

塩塚の立回り先厳戒
係官福江市へ

【長崎発】銀座の雑貨商殺し犯人塩塚正敏(三〇)の足取りは十四日午前までいぜんとして不明、警視庁星野部長刑事ら三名は十三日長崎港から塩塚の故郷五島福江市に赴き、立回り先の捜査につとめている。

同市酒屋新町の塩塚の実家には現在母ニワさん(五九)はじめ弟妹三人と義兄夫婦が同居している。母ニワさんは「あれはソ連に抑留されていた時仮死の状態になり火葬される寸前に目がさめたといっていたが、そのまま死んでいてくれたらこんなことにはならなかった」と泣いていた。

塩塚の妻久子さん(二六)は長男(一つ)を連れ事件直後東京から身のみ着のままで帰郷、同市小田町の実家に住んでいる。塩塚も犯行後あとを追って久子さんを実家に訪ねたことがあるが、相手にされずそのまま帰ったという。

"あれから十年"の感慨

あれから十年—あす十五日は終戦十周年の記念日。みなそれぞれの思いでこの日を迎えることだろうが、混乱に次ぐ混乱、激動の十年間を、いまここに立ちどまってふり返ってみると、ずい分長かったようでもあり、また"窓から飛込んだ燕が窓から出た"ほどの、ほんの一瞬間のようにも感じられる。ただ、よく生き抜いてきた—ということが共通の想いに違いない。片手、片足の白衣傷兵が、哀しくハーモニカを奏でる駅前広場に自衛隊員が濶歩し、原爆使用禁止大会のその日に、原子力平和利用のために学者が渡米する。十年たったが、果して進んでいるのか、退いているのか、ハッキリしない不安な世相ではあるが、やはり"十年ひとむかし"の里程標の前に佇めば、過ぎし十年間への感慨と、前途への新しい決意が呼び起されてこよう。【写真は雑草生いしげる三宅坂旧参謀本部跡、けさ写す】

桃色マンボ・グループ
中学生三名も、22名補導

板橋署では十三日夜までに上板橋一帯に巣食う桃色グループ"上板橋マンボグループ"の少女十三名（うち中学生三名）少年九名、計二十二名を補導、悪質な三名を強姦容疑で検挙した。調べによると少年らは板橋区常盤台三の一四相馬某(一三)をリーダーとする地元の不良で、いずれも貧困家庭の子女であるにもかゝわらず、派手なマンボ・スタイルに身を包んで、会員のH子(一六)の母Fさん(四三)＝同区上板橋一丁目＝が派出婦で留守勝ちなところからFさん宅を桃色遊戯の密会場として次々とグループ員を拡張。「絶対に妊娠を避けること」「月に三度以上外泊しないこと」「家から目立たないように金を持出すこと」「会費は月二千円」などの規約を作ってFさん宅や旅館などを転々として遊び歩いていた。

同グループが発見されたのは、さる七月十五日夜十一時ごろ副団長格の板橋区常盤台一丁目工員Sら三名が、同区志村前野町常盤映画館前に立っていた女子中学生三名を言葉巧みに誘って板橋区志村前野町の常盤公園につれ込み、ジャックナイフで脅して暴行したところから検挙され、その自供によりグループの組織、規約などが明かになったもの。

なお、同署では今春から城北一帯にひんぱんと少年による窃盗事件や性犯罪が発生しているところから、同様グループが他にもあるものとみて追及している。

照屋選手ら入賞
サンセバスチャン大会

【サンセバスチャン発AP＝共同】サンセバスチャンで開会中の第四回学生スポーツ週間陸上競技は十一日アノエパ競技場でふたをあけたが第一日目の走巾跳で日本の照屋選手は7メ17を記録して三位、園田選手は7メ10で五位にそろって入賞した。【写真は園田選手のフォーム】（AP＝共同電送）

ずっと国内にいた
日共・西沢隆二氏語る

五年ぶりで姿をあらわした故徳田書記長の女婿、日共中央委員西沢隆二氏は十四日朝党本部で記者団に次のように語った。私は国内にずっといた。北京などには行ったことはない。潜ったのは警察が自宅付近の張込みをして私生活ができなかったからだ。徳田書記長の死はラジオで知り驚いた。

スマートボールで玉砕！
虎の子、退職金使い果して自殺未遂

豊島区池袋二丁目野田良さん(二九)＝仮名＝は十三日昼過ぎアドルムを多量に飲み自殺を図り苦しんでいるのを家人が発見、一命はとりとめている。野田クンはパチンコ流行の時はそう血みちをあげて遊ばなかったが、スマートボールになってからはスマートの名が気に入ったと毎日のように通い、おかげで本職の旋盤工に身が入らず、先月末退職金五万五千円を戴いて体のいいクビ。以来ヤケクソも手伝ってボール可愛いやスマートボールとせっせとれあげ、五万五千円は泡が消えるようになくなった。希望もうしなった野田クンは女房にも会わせる顔がなく、こうなったらスマートボールと心中をするとの意味を綴ってあの世行きを図った。彼のポケットに白いスマートボールが三つ入れてあ[illegible]

サンデーこぼれ話

三兎を追って失敗
ホシを逃がし巡査地団駄

「二兎を追うものは一兎も得ず」という諺があるが、これは「三人を追うものは一人も捕えられず」といった話。—十二日夜八時ごろ台東区浅草田中町二の三先を上野署S巡査がパトロール中、突如として起る"剣劇の響き"ならぬ自動車の急ブレーキ。はて、何じゃろう、と思って駆けつけてみると中からバラバラッと三人の男が転げ出してきたかと思ったら「ヤバイぞッ」と一声。たちまち三方に散らばって逃げ出した。狐につままれたような気持のS巡査、何をおいても捕えてみんことにはと追っかけてみたものの、あれを追い、これを追いしているうちに三人とも姿を見失ってしまった。止むなく元のところに引返してみると車はなく、ビニールの風呂敷包みが一つ転がっているばかり。中味はヒロポン五cc入アンプル千五百本約七千五百ccが入っていた。—とのつまり、三人連れはこのあたりに巣食うポン売で、同巡査をみて一斉手入れと早合点、あわてて逃げ出したものということになったが、いいホシを逃がしたS巡査は残念無念と地団駄踏んで口惜しがっていた。

一生に一度"悔なき豪遊"
マンボ少年、盗んでは温泉回り

十一日夜浅草署に捕った。この男住所不定無職山村泰史(二〇)で、去る三日台東区浅草雷門二の四紙店伊藤博行さん(三四)方を訪れ、主人が不在中押入れの中にあった札束を懐に、都内のキャバレーをハシゴ飲み、たまたまいき投合した某キャバレーの女給さん二人を誘って大尽遊びをしていたもの。「金さえあればモテるねえ…あんなにモテたのは生れて初めてだったよ、金もなくなったし遊び終いの想い出に、ちょいと女郎にひっかかったのが運のつき、もう女に関しては思い残すことはない」と新宿区四谷三光町の特飲店"彦左"方で四谷署員に捕ったときこうふてくされていった。

「宿なし職なしの俺だって、たまには両手に花の避暑気分を味わいてえじゃねえか—」とばかり、勝手知ったる元の勤め先に忍び込み、現金三十二万円を盗み出し、ダンサー二人の三人連れで十日間も熱海、伊東を遊び回っていたマンボ・ボーイが

お化け山しょう魚

【津発】岡山県英田郡大原町近在の後山山ろくで、さる三月捕獲された非常に大きい山しょう魚が十三日同町大原中学校から鳥羽市鳥羽水族館へ送られて観光客の眼を楽しませている。三重県赤目四十八滝辺りに生息する山しょう魚は長さもせいぜい二十センチが最大であるが、これは長さ九十センチ、体重一貫五百匁というからまさに怪物、おそらく生後五百年は経ているものといわれる。

原宿に首吊り

十三日夜七時ごろ渋谷区原宿二の一七〇の一五元大塚唐成社職業補導所所長古関正夫さん(五六)が自宅洗面所でへこ帯で首を吊り自殺した。原宿署の調べでは極度の神経衰弱から

独眼灯

○…十三日午後九時ごろ板橋区板橋新生タクシー運転手山本茂さんがルノーを流し同町四の一一五三あたりまで来たとき、暗やみから現れた白Yシャツ二十歳前後の一人の男が「常盤台までやってくれ」と乗ってきた。山本さんいつもの習慣でバックミラーで客の様子をうかがっていると、この男そわそわとなにか落着かぬ様子。常盤台まで車がくるとこんどはまた板橋へ帰ってくれという。

○…いよ〳〵おかしいとにらんだ山本さん車をとめ客が右手に持ってこそ〳〵してるビニール包をみて「それはなんだ」というと、気の弱い強盗君ヘタヘタと腰を折り「どうもすみません実は遊興費ほしさでとんでもないことをやるとこでした」とあっさり自供、コブシ大の石コロを包んだビニールを差出し、山本さんにいさめられて池袋署に自首してでた。

○…山本さんは剣道錬士の腕前、道場を開くためのタクシー稼業とあとで判り、住所不定無職庭貞夫という賊「どっちみち捕まる運命でした」とボヤいていた。

◇「わたしの夜」本日休載

あすのスポーツ △プロ野球 西鉄対南海（七時、平和台）△全国高校野球六日△ハンドボール 全国高校選手権（十時、[illegible]沢）△サッカー 東日本高校（零時半、神宮）△競馬 浦和（正午）

城東、伊那北を降す
高校野球大会二回戦

城東	120	010	00A
伊那北	000	000	010

—14

戸田ボート 埼玉県営第四回戸田ボートレース後前は十五日から十八日まで正午発走で開催される。▽優勝候補 吉田正、山本和、村田吉、中之瀬基、井奥壽が有力ながら前川一、外村幸、浅尾[illegible]、市村武、山本敏、池上昭、福田忠、阪田保、井上輝、上村一、塩谷治が好調、モーターをひきあてての対戦となれば面白い。このほか小神野宗、山田弘、中川雄、竹田茂矢野昌、坂田隆、田中英らに注意好調モーター次の通り。

マヤマト すいれん、はりま、きり、ぼたん、ひらが、ふじ、なでしこ、いづ、かわじ、つるが▽キヌタ あまぎ、あかぎ、たまてんりゅう、はこね、はくば、たかお、ちくま、みつみね、きりしま（京一男）

松戸競輪四日目成績 ◇第一B（千）①田久保1分23秒3②有賀[illegible]徳大差③佐々木（単）220円（複）100円120円120円（連）⑤—③830円 ◇第二B（千）①井上薫1分21秒0②関川善一輪③池谷貞（単）600円（複）10円100円100円（連）③—①920円

続 情炎の千代田城 (208)

岩崎栄　寺本忠雄画

天下の喩（十三）

暫くの間、互いに探ぐり合うような、鋭い視線を交錯させていたが、ついにお梨花の方から声をかけて来た。

「おい」
「なんだ」
「まだ岩槻修理をつかまえぬと見えるな」
「あの浪人か。うん、まだ会われぬ。おめえさんは逢ったのか」
「逢わぬ。たしかに昨夜は、あのやつ湯本泊りと睨んだから、湯本をこっちに出外ずれたところの岩の上で、一刻ばかりもシビレをきらして待ったが、もしや、昨夜のうちに元箱根まで押し登ったかも知れぬと気がついたから」
「そうか。おいらもその狙いだった。たしかに湯本泊りと見当つけてね、朝まだ明けきらねえうちから、この上の茶店で待ち呆けだ」
「おい、町人！」
「うん？」
「その方はどうせ、新井白石の犬助である」
「ハヽヽ、早速こさえたね。まァいいや、とゝを流れてるこの川が早川だ。ところで、さて早川さんよ」
「なんだ」
「あっしゃァ町人すがた。おめえさんは武家姿。それでいて、おいらが、おめえさんに、おいとらたァいえねえね」
「いかにも」
「大まけにまけて、早川の旦那と呼ぶことにしよう。そこでおめえさんが、このおいらを、三五郎って呼びすてにしなせい。しかたがねえからまけとかァ」
「よし、じゃそれで行こう。おい三五郎」
「早速だねえ。へえ、なんでござんす？」
「拙者が先きに行かぬと、調子がわるい」
「いかにもそうだ。さァどうぞ」
お梨花が先きに立って、ドンドン急ぎながら、
「そちは昨日、あれからどう走ったのかね。ずいぶんと早かったではないか」
「へえ、あっしゃァ山越しして柏谷から小田原へ一文字に飛び込んだんだ」
「ほるほど、さようか。わしはまた、馬を盗んで飛んで飛ばしたよ」

「であろう」
「そうだ」
「ハヽヽ、あっさり泥を吐くの」
「どうせこうなったら。ハヽヽ」
「面白い。気に入られても、敵同士じゃしようがねえね」
「それはそうだが、おい！」
「うん？」
「あの悪浪人をつかまえるまではどうだ、一つ、味方同士といこうではないか」
「協力ってやつか。うん面白いや、やろうよ、一緒に」
「そちもしたゝかなやつらしいから、これで二人が力を合わせたとなれば、きっとあの浪人は捕えられるぞ」
「そうだな、じゃ一緒に行こうよ」
妙なことになった。敵同士のコンビが、トットと箱根を踏みのぼるのだ。
「おい町人！」
「まてよ。いちいち町人、町人は変だぜ、道づれのくせにおかしいじゃねえかよ」
「うん、なるほどそうだ。では、なんと呼ぼう」
「三五郎ってえんだ、あっしゃァね。ところで、おめえは何というんだね、なんのなにがしと」
「うん、そうだな……」
「どうせウソでいゝんだ。鈴木とでもしときなせい。いゝ男っぷりだから」
「バカを申せ、てまえは早川仙之

活躍する新顔ラジオ司会者

KR、LFかけもちで 好評のフランキー堺

一筋道を行く来宮良子

㊤KR「おしゃれクイズ」の公開、左端がフランキー堺
㊦LF「素人ラジオ演芸会」の公開、右端が来宮良子、円内は右から越山あつ子、芥川アナ、牛島アナ

ラジオ番組の司会という商売は、アクが強ければ生意気だといって叩かれるし、おとなしければ影が薄いといわれなかなか難しいものである。アクが強くて憎まれた例がトニー谷で、長男正美ちゃんが誘拐されると彼の人を食った司会へのウップン晴らしだといわれ、犯人も事実それを根に持っていたといっている。こうなると世の司会者たるもの、少々神経質にならざるを得ないが、最近の各放送局に新顔の司会者がゾクゾクと登場してきた。さて彼らの評判はどうだろうか。

新顔というのはKRからフランキー堺（おしゃれクイズ）麻生みつ子（子供音楽ホール）芥川アナ（明日へのスター）中島アナ（こどもコンクール）LFから来宮良子（素人ラジオ演芸会）フランキー堺（フランキー歌う大学）南道郎（歌の劇場）矢野アナ（家族ゲーム）文化から越山あつ子（おばあちゃんと一緒に）NHKアナウンサーの酒井和雄（歌謡番組）小川宏（ゼスチュア・クイズ）といった面々で、NHKを除き殆ど五、六月ごろから登場している。

この中でいま一番評判のいゝのはフランキー堺だ。コメディアンの彼も司会役はこれが初めてであり、しかも二本も持って果してうまくやれるかと危ぶまれていたが、蓋を開けてみればLFからは自分の楽団シティ・スリッカーズを持っているだけに安定しているといわれ、KRからは笑いのコツを知っていて、さすがはコメディアンだとベタホメである。とくに「おしゃれクイズ」は女性に人気のある三木鮎郎の後を承けただけに注目されていたが、初代の司会者が良かった場合二代目は影が薄くなるというジンクスを完全に吹ッ飛ばしてしまった。何れにしろ彼のタフな活躍はやがてフランキー時代を訪ずれさせるといわれている。

前の司会者が余りにも良かったため二代目、三代目の選定に困ったというのがKRの「こどもコンクール」斎藤昌子の去ったあと、昨年入社した甘利一年生アナを担当させたが、結局斎藤ほどの人気が出ず、こんどは中島みちアナを三代目として起用した。この十四日から放送するが、彼女が果してどんな人気図を描くか見ものである。女性でいま割合評判がいいのが麻生みつ子、NHK熊本放送劇団出身で、七色の声の使い分けがメイコ調だといわれ重宝がられている。若い女性の司会者の多くは子供番組に登場してくるが、LFでは「素人ラジオ演芸会」の司会を七月二十四日痴楽から来宮良子に代えた。かつての"ミス向う三軒"も司会は初めてだから真剣そのもの。プロデューサーは「出演者と一緒に笑ったり、一人でお喋りしたりでまだまだ堅いが、人ずれしていない点が将来買われるだろう」と期待している。しかし女性の場合声優と司会の二役が両立してゆくことは難かしいといわれており、経験少い彼女がどこまでやってゆけるか、来宮はその試験台というわけである。

新境地ひらくか アクの強い越山あつ子

文化放送では歌手越山あつ子が「おばあちゃんと一緒に」でアプレ振りを発揮している。女の司会者としては駄洒落を飛ばして結構アクが強く、勉強すれば女のトニー谷になれる素質はあるが、このまゝでは歌手とも司会者ともつかぬ者になってしまうということだ。それというのも彼女がNHK「三つの歌」に出演している時に習いおぼえた宮田調のコツを生かしているからで、ショウマンになりきれぬNHK調と、出演者を斬り苛なむ民放調とが適当にミックスされている点は新境地を開くだろうとみられている。

ところで司会者として問題になるのはアナウンサーの兼業で、最近ではKR「明日へのスター」を担当した芥川アナが司会の傍ら手品や隠し芸など度の過ぎたことをやするといって槍玉にあげられた。しかし彼の泥臭さが好かれもするし嫌われもするというわけで、むしろKRでは芥川調なるものを築こうとしている。

おしゃべり横丁

野坂氏出現

面目なくてこんどはこっちがアナにもぐりたい。

—当局

新宿ムーラン跡に 映画・娯楽場建設

戦前、軽演劇ファンに親しまれた新宿のムーランルージュ跡が、こんど映画・娯楽の綜合センターとして再発足することになった。開場は十一月一日、地上四階、地下二階（延べ八五〇坪）とし、一階が喫茶、二—四階をシネマ・スコープ劇場、屋上ローラー・スケート場、地下を名画、ニュース上映館とする予定で、起工者は東洋観光株式会社（社長洪仁栄氏）総工費約一億で去る四月中旬来、三井建設の手で突貫工事が進められているが、表正面は野呂英夫氏の設計になる新式ガラス張りの近代的な様式で、館名は竣工後一般から公募することになっている。

【写真その完成図】

肩の凝らぬ娯楽物

浅草の鬼＝（大映）

映画やぶにらみ

▽…三社祭の夜、六区のとある劇場の支配人が殺される。何者とも知れぬその犯人に、激しい復讐の血を燃やす一座の人気スター梧郎（根上淳）彼をめぐって女スリお新（山根寿子）支配人の遺児梅子（藤田佳子）などの色模様が絡む活劇もの。本紙に連載された浜本浩の原作小説の映画化。演出松林宗恵。

▽…浅草ものといえば原作者の十八番だが、これはそういった叙情的な雰囲気というより、徹底的にテンポの早い活劇の面白さを狙っている。すべり出しからして探偵物仕立てで、犯人らしき男もいろいろ登場、ナゾ解きの興味も手際よく添えられている。こういった肩の凝らない娯楽作品だから、勢い作品の魅力は主演の根上の肩に掛かる比重が大きくなるわけだが一応ドスのきく味を出して及第。たゞ復讐につかれた男というより何かニヒルな色が濃すぎたのは彼の計算の狂いといえようか。事件を追う老刑事は見明凡太郎。型にはまったきらいはあるが、それでも古きよき日の浅草的体臭をにじませて印象に残る。新人藤田佳子は抜擢にこたえて一生けん命やっている。

（静）

【写真はその一場面、根上と藤田】

浅草の空の下で ⑬

小桜みどり（ロック座）

歌に踊りに重宝な存在

スカイ・クルーザーで下界見物

▽…浅草松屋の屋上。さらに屋上を重ねた高いとこが松屋ご自慢のスカイ・クルーザーだ。直径約十米、これが金十五円也の券を渡して乗ると、うねりながら二回まわってくれる仕掛け。その見晴しのいゝことは場所が下町だけに文字通り一望千里。マッチ箱のような家と家の間をアリのように動き回っている下界？の人間どもが馬鹿馬鹿しく見えてくるから不思議である。「わァー凄いわねエ、こゝにいるとあんなちっぽけな劇場の中で歌ったり踊ったりしてんのやんなっちゃうみたい」とこのロック座の万能選手は眩くのである。

▽…小桜みどりは昭和五年五月東京は小石川の生れ、NDTの第一期生として田中キミ子やムーラン、新国劇で活躍した小牧あい子とチイタカタッタと足をあげる稽古をしていたことがある。日劇では舞台に出ないうちに辞めて浅川みさ代一座に投じここで約四年間頑ばった。「歌も何もみんな自己流なんですヨ。正規の勉強は日劇で三ヵ月間やっただけ。でも浅川一座で陰マイクで歌わされたのがとても勉強になりましたわ」ロック座は昭和二十六年から、その前にスミダ劇場で村田正雄一座と出演したこともあるというから浅草にはすでに五年の馴染み、ロック座ではいま歌に芝居に重宝な存在として重要な位置を占めている。「子供のころお父さんに連れられて来て、天丼を食べさせて貰うのがとてもたのしみだったわ」隅田川の流れをみつめて、彼女の浅草への想い出は果しなく拡がって行く。

【写真は松屋屋上にて】

はと笛

▽…京都で「青銅の基督」に出演している野添ひとみは、中央映画の「由起子」に引続きなので大船からは三ヵ月離れているわけになる。そこで仲良しの田浦正巳君淋しくて仕方がない。

▽…だから彼、よく彼女と一緒にコーヒーを飲みにいった銀座の喫茶店「P」へ出掛けては、あわれひとみのおもかげをしのぶという純情ぶりをみせているが、ついにたまりかねてか、さる日、京都の彼女の宿へ長距離電話をかけてみた。ところがあいにく彼女はその夜が仕事で留守。彼女の声をききそこねて彼氏その夜は一人トボトボ巷をさまよったとか—誰かなぐさめる人はいないかねと専らの評判だ。

【写真は田浦正巳】

柳 都々逸

小沢昌太郎選

鈴虫に蚊帳を抜け出たいで湯の宿は　星が綺麗にとり囲む
中野・高野芸太郎

清く別れたあの日の想い　何時もあの娘は匂うよう
大田・大塚礎石

四十五十は鼻たれ小僧　白髪染めしてヘイマンボ
日本橋・宮坂しのぶ

欲けないのと甘えておいて　深くなる程しがみ付く
鎌倉・井口静波

これきり逢うまい覚悟はしても　泣いてたお州がまた浮ぶ
文京・木村いつ秋

◇

四十男の遊びのうまさ　酔わせるあたしが酔わされる
選者

これはいける あの手この手 サービス告知板

○オール60円のサロン　王子新天地に新開店したサロン「夢」は開店記念として階上を飲物、軽食60円均一で踊れるフロアも解放している。ダンスが出来ないものにはパートナーが指導してくれる。入場料その他一切とらない（王子サロン夢マダム由美）

○ビジネスランチの豪華版　NHK前のナイトクラブ「マヌエラ」ではランチタイムを三百円均一の献立で大サービスしている。味もなかなかいけるの※を出している。

○20円で休憩できる　東京温泉の上の広間はたった20円で休息できる。ひるねに最適（放浪狂）

○伊東温泉の清風園　では一泊七百円から泊れるが、酒百円也はなんといっても安い。家庭的な旅館

☆百円の生ビール　西武新宿駅前都電ジューキミシン横の「酒場歌舞伎」では、正真正銘のキリン生ビールが百円で飲める。

☆80円で踊れる　新宿コタニ楽器店二階の「セントルイス」は平日80エン、土、日曜は百円で目下大盛況中。

◇強精法のニューフェイス登場　既報の「これぞ回春の決定版、新学説のもとにエース強精機登場」の記事についての御問合せの方は左記宛実費（切手三十円）お送りになると解説書を送呈するとの事　東京神田局区内神保町二　日本健康科学協会

○ビール二百円のキャバレー　池袋駅西口のキャバレー「アモール」ではビール二百円で出している。アモール娘といはれるほど若いコが多い。西口バス通り二丈交番先右にある。

◇50円で一晩中恋を語っていられるバー　池袋西口エトアール劇場横にあるバー「どん底」はいつも若い人たちが恋や文学や映画を語って楽しくダンランしている店だが、今度終夜営業を始めて人気を集中した。恋人と二人で珈琲かカクテルをのみ、心ゆく迄語っていられるこのシステムが当ったのだろう。珈琲50円、どん底カクテル50円、ウォッカ60円である。なお渋谷駅前渋谷食堂横入りに姉妹店「どん底」がある。

その道をきく

権威といわれ成功者といわれる人々も、かつてはそれを夢みて苦闘した時もある。歴史は回る。今それらの人々の足跡を訪ねて"その道"をきいてみよう。

人の二倍働いて大成 誠実と労働に生き抜く半生

新潟畜産KK 社長 山田勝久氏

文字通り裸一貫、人の二倍働いて大を成した人といえば台東区小島町二ノ三五「新潟畜産株式会社」の山田勝久氏だろう。四十二歳という働き盛りを日本食協組東京食肉卸協組の両理事となった今日でも、ひたすら働くという点にのみかけているのも珍らしい。大がいこの位の地位につけば遊びもやるものだ。

氏は十七歳のとき上京、米久肉店の見習に入って基礎をつけた。朝は人より二時間前に起き、夜は二時間後に寝るという程の働き者で、昭和十二年、僅か二十五円を資本として荒川区三河島に店を持った。ついで応召、戦災。戦後は再び裸一貫となり、千円の金を工面して再起。営々十年の努力が遂に全国屈指の食肉問屋を仕立上げた。

誠実と労働。これだけが商売の秘訣だときっぱりいい切るあたりさすがが永年の労苦と経験が生きている貫録だ。現在は株式組織、社長として活躍しているが、世の中は肉のことしか知らぬという徹底した業界人である。

業界百年の計に徹す バヤリーズに肉迫する「トーキョー」

丸源飲料 社長阿部栄次郎氏

国産ジュースの製造で最も古い歴史を持つのは丸源飲料工業株式会社である。本社工場は墨田区吾嬬町東三ノ三七。尾久と宇都宮に分工場をもつメーカーである。製品は"トーキョー"のマークで有名で、特に競輪、競馬、競艇場や遊覧地などにはくまなく入っており、まずこの種の場所で飲むサイダー、ジュースは殆んど"トーキョー"印だと思って間違いはない。一分間五十四本の能力を持つ自動壜詰機とか、一分間三十六本

冷凍機とか優秀な機械をズラリと揃えた工場は非常に清潔で、しかも常任薬剤師を配する研究室迄もっているという周到さだ。

社長は阿部栄次郎氏。戦後バヤリーズが多量に入ってきたとき、いち早く国産品の量産を目指して立った人で、今日優秀国産品が続続生れるに至った原動力をなした。飲料水界に要望することは少しでも良い品を造って貰いたいことだというだけあって、自社の製品の検査には非常に厳格だ。それが国産品を伸ばす道だと、百年の計を立てて商売をしている。目下コーラの研究中でようやく輸入品に比肩するものが出来たというから売り出しの十月が待たれる。名称は「モナコーラ」。

"天下を握るは穂寿美寿し" 赤坂村の人気を独占

KK穂寿美取締役社長 保住辰太郎氏

"春の宵天下を握る穂寿美寿し"これは自由党の闘将大野伴睦老の一句。江戸ッ子と石松が食う穂寿美寿し。これは浪曲界の巨匠虎造さんの一句である。

共に赤坂田町三丁目の「穂寿美寿し」に贈った名句？だが、場所柄、政・財・官界の人気を一手にひき受けて、赤坂村に本格の味覚を提供しているのはアルジ保住辰次郎氏だ。

氏は本職は魚屋で二十五歳のとき品川で独立開業。二年後に現在地に移って料亭相手の高級品を手広く扱っていた。寿しを始めたのは終戦と殆んど同時というからまだ新しい話だが、十余軒の同業者を押えて今やトップに立つ店となった"一年中平均した味を食べさせる"ことをモットーにしているから、冬でも夏でも味は変らない。最近小唄を始め飯野海運の俣野社長と覇を競うという活躍ぶりである。

独創アイスパイン 業界に特異な「新橋食品加工」

新橋食品加工 社長 樋川武氏

大衆の無言の要求に応えるということが商売の最大の秘訣だが、アイスパインという安くて夏向きのパインアップル製品を売り出して何の宣伝もせず、味と値段で今や全国を席捲する勢いにあるのが芝新橋七の十「新橋食品加工有限会社」電(43)三四八一である。勿論社長樋川武氏の独創品だが、この製品を出してから五年目の今夏、全国のデパート、有名食品店で扱って多大な成績を収めているのはみごとだ。直売所も都内に五〇ヵ所を有し、工場は衛生面では業界のピカ一的存在、模範工場としてしばしば表彰されている。

百三十人の陣頭に立つ社長の一番苦心するのは原料のパインの入手だという。原産地台湾の優良種を直輸入するのだが、何しろ相手が遠いので毎日非常な神経を使っている。

"20円のパイン"として大衆にアッピールしたのもけだし、社長の創意と苦心に百三十名の従業員が一致団結してことに当った点業界特異の存在といえる"新橋食品"と樋川社長の実相である。

コツコツと自力を盛り上る "広岡皮革"の商法

KK広岡商店 社長 広岡泰二氏

「KK広岡商店」は浅草今戸二ノ二にある。皮革問屋としては古い方ではないが、十八年転向するまでは擬革問屋として名を成していた。社長広岡泰二氏は十四歳のとき鹿児島から上京豆腐屋店員を振り出しにいろいろなことをやって来た。派手な方ではなく、コツコツと自力を盛り上げて行くタイプで商売の方法も非常に堅い。当四十八歳。趣味にクラシック音楽写真、映画という近代味もある。

くく人気も悪くなく発展一途を辿っているのは、いわゆる商売人臭くない平井さんの人柄に寄せる好意と解していい。"一生懸命やる。ただこれだけです"と言葉少なく語る平井さんは、みるからに純真なスポーツマンだ。登山、スキーは素人はだしの腕前いや足前である。

ワコクヤ社長はスポーツマン 純真な平井さん

有限会社ワコクヤ 社長 平井賢正氏

浅草雷門の新仲通りに有限会社「ワコクヤ靴店」がある。小売商としては新しい方で、社長平井賢正氏も三十八歳という若さ。規模も必ずしも大きくはないが、昭和二十一年創業以来九年、常連が多い。

若人の夢呼ぶ"生徒募集" 「東京芸術学院」は斯界の最高

東京芸術学院専務理事 神村寅夫氏

夢を描くにはあまりにもセチ辛い世の中で、今でも一躍名を挙げることの出来得る世界は芸能界、とりわけ映画スターへの道だ。こんなわけで、全国到る所に誕生したのが俳優養成所。東京だけでも大小とり混ぜて二百余あるといわれているが、その内容、設備名声の上からいって筆頭に挙げるべきは浅草雷門電停近くの「東京芸術学院」である。

鉄筋コンクリート地上四階、地下一階延三〇〇坪の偉容を誇る建物の内部は教室六、職員室、応接室、化粧室、録音室など至れりつくせりの設備。地下は総桜板張りの稽古場で日本舞踊、モダンバレエ、音楽、演技実習に使われている。学院長は岡村香一氏。東京喜劇人協会、日芸プロの顧問として第一線で活躍している有名人である。専務理事の神村寅夫氏は実際上の経営を行っているが、氏は早大出のジャナーリスト出身。若冠三十歳の情熱を一途に仕事にぶつけている。講師は劇作家北上健、日本舞踊中村冠子、その他映画監督、日大芸術学部教授など最高権威者揃いだ。目下第四期生募集中。試験は八月二十八日午後一時。申込みは東京都台東区浅草雷門一ノ七電話(84)二〇七六番である。